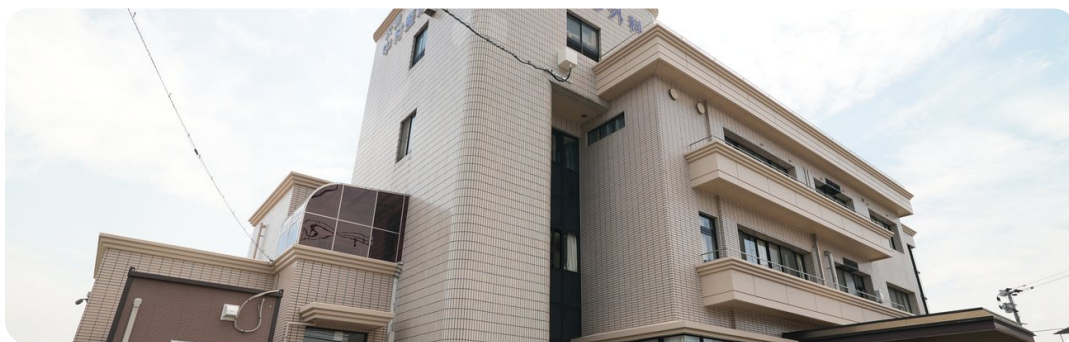


入院のご案内

GUIDE TO HOSPITAL ADMISSION

				様
入院日	月	日 ()		時
手術日	月	日 ()		

このたびは当院にご入院いただき、ありがとうございます。
安心して入院生活を送っていただけるよう、本冊子で手続き・設備・持ち物・費用などをご案内します。



1 入院の手続きについて

以下の手続きを速やかにお願います。

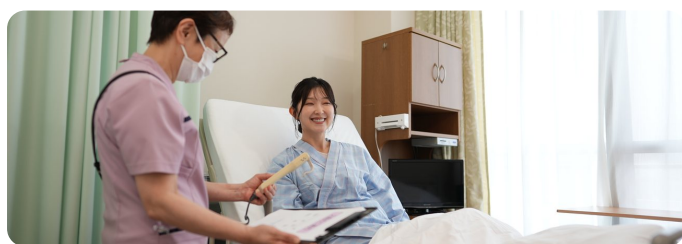
- ◆ 入院には**マイナンバーカード**（又は資格確認証、後期高齢者医療受給者証、限度額認定証等）、**入院誓約書**、**申込並びに保証書**、**入院履歴確認書**をご用意ください。
- ◆ ご都合が悪くなり入院時の変更や取り消しをされる場合は、早めに当院へご連絡ください。
- ◆ 入院中、資格確認書等に変更がある場合には、早目に事務へお知らせください。
- ◆ 資格確認書は定期的に受給資格を確認しますので、ご協力ください。
- ◆ 高額医療については、本冊子「10. 高額療養費制度」の項目をご参照ください。

2 入院施設について

入院施設は、院内の生活を快適に過ごしていただけるよう配慮いたしております。

室内区分	電動ベッド	床頭台	テレビ	シャワー	トイレ
個室（5,000円）	○	○	○	○	○
2人部屋	○	○	○	—	—
4人部屋	○	○	○	—	—

- ◆ ICUにトイレ、シャワーはありません。
- ◆ 病室の空き状況によっては、ご希望に添えない場合がございます。また、病状や手術日の関係で病室を変わっていただく場合もございますので、ご了承お願いいたします。
- ◆ **個室の部屋料金は、保険が適用されませんので、全額自己負担となります。**



個室（電動ベッド・床頭台・テレビ完備）



多床室（2人部屋・4人部屋）

3 手術を受けられる方の予定

- ◆ 入院日に主治医よりご本人・ご家族へ手術前説明を行います（外来診察の合間のため時間指定不可）。説明後、同意書の記入・捺印をお願いします。
- ◆ 手術開始の時間は入院後に決定します。
- ◆ 化粧（まつ毛エクステなど）、マニキュア（ジェルネイル含む）は入院前に除去してください。

- ◆ 喫煙をされている方は、咳や痰が増えたり、術後の合併症の原因や傷が治りにくい原因にもなりますので、禁煙を心がけましょう。**病院敷地内は全禁煙です。**

4 持参薬について

- ◆ 内服中の薬がある方は、入院期間中分の薬を必ず持参してください。
- ◆ 現在服用中の**全てのお薬、お薬手帳**をご持参ください。
- ◆ 他病院より処方されたお薬も、入院予定日数分ご用意ください。（約1～2ヶ月分程度）
- ◆ 当院にないお薬であれば、取り寄せに時間がかかることがあります。
- ◆ 手術などで入院前に中止指示の出ているお薬も、手術後に内服再開の可能性があるため必ずお持ちください。

（ ）は （ ）より服用しないでください。

5 食事について

朝食

7:30

昼食

12:00

夕食

17:30

- ◆ アレルギー除去食に対応できるものとできないものがございます。アレルギーをお持ちの方は事前にご相談ください。
- ◆ 付添い食は、原則として県外の方のみとなっています。（料金は1食1,000円）



お食事の一例

6 入院準備について（お持ちいただくもの）

- | | |
|---|--|
| ☐ マイナンバーカード（又は資格確認証） | ☐ お茶や水（ペットボトル） |
| ☐ 入院誓約書等書類 | ☐ 下着（上下）※上げ下げしやすいもの |
| ☐ 限度額認定証等の医療券（マイナンバーカードで受診される方は不要です） | ☐ 運動靴（かかとのあるもの） |
| ☐ お薬手帳 | ☐ 洋服（院内外歩行に適した動きやすい服） |
| ☐ 内服薬（他院より処方された薬など） | ☐ イヤホン（当院で購入可） |
| ☐ バスタオル（大きめ2枚） | ☐ ティッシュペーパー |
| ☐ フェイスタオル4～5枚 | ☐ マスク |
| ☐ 歯ブラシ | ☐ アイスノン |
| ☐ コップ | |
| ☐ 入浴道具（トラベルセット）※当院はシャワー浴のみ | |

- ・病院で販売しているものもあります。 ・病衣貸し出しあります（1日200円）。
- ・入院時にバスタオル2枚をお預かりします。 ・スペースには限りがございますので必要最低限でお願いします（バッグ1つ程度）。
- ・盗難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。紛失の際は当院では責任を負いかねます。
- ・入院に不必要なもの・危険なもの（ハサミ・針）はお持ちにならないでください。

物品購入について

入院中にお手持ちのものが無くなった際や、遠方からの入院で必要品を購入したい時は、スタッフにお伝えください。病院内で販売しております。

7 付き添い・面会について

重要 面会自粛のお知らせ

感染症予防の観点から、ご家族の面会は**二親等以内**とさせていただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

ご面会時間

- ◆ 平日／休日ともに **午前10時 ～ 午後6時**
- ◆ 時間以外に来院された方は、正面入り口インターフォンにてお知らせください。
- ◆ 各種感染症拡大防止のため、不要不急の面会は控えてください。（面会時間10分程度）
- ◆ 大人数での面会をご遠慮ください。
- ◆ ご来棟の際は、マスク着用・手洗い・検温にご協力ください。
- ◆ 入院患者様の洗濯物の補充・回収などは、病棟スタッフとご相談ください。

付き添いについて

- ◆ 手術後や入院中のご家族の方の付き添いは基本不要です。
- ◆ 付き添いが必要な場合は、「付き添い届」へのご記入をお願いします。
- ◆ 寝具の貸し出しを致します。（1日500円）

緊急のご連絡先

休診時・夜間・休日の緊急の場合のみ **096-293-8839**（病棟内看護師が対応）へご連絡ください。
それ以外の連絡は、診療時間内に **096-293-8888** へご連絡ください。

8 入院中の注意事項

駐車場について

- ◆ 駐車スペースは限られており、医療スタッフ・緊急車両の優先利用とさせていただきます。入院患者様はお車の持ち込みを控え、公共交通機関やご家族の送迎をご利用ください。
- ◆ やむを得ず車で来院される場合は、駐車料金**1日1,000円**を徴収します（事前に許可が必要です）。

生活・安全について

- ◆ 消灯は21時です。安静にお過ごしください。
- ◆ 出入り口は防犯のため21時～翌6時半まで施錠します。無断外出はご遠慮ください（無断外出の場合、退院いただくことがあります）。
- ◆ 外出・外泊には許可書が必要です。看護師にお申し出ください。
- ◆ 災害等の非常時は、医師・看護師の指示に従ってください。非常時のエレベーター使用は禁止です（避難経路は入院時にご説明します）。
- ◆ 迷惑行為・暴言・暴力・ハラスメント等は、警察へ通報のうえ即日退院の対象となります。当院へのお心遣いもお控えください。
- ◆ 洗濯は病棟の洗濯室（コイン式の洗濯機・乾燥機）をご利用ください。
- ◆ テレビは、個室はイヤホン不要／2人・4人部屋はイヤホン使用（当院で販売）。テレビカードは20時間分1,000円（余った分の返金は不可）。

9 退院について

- ◆ 当院は病床数が少なく救急対応も行うため、緊急入院・手術により急な退院・転院をお願いする場合があります。ご了承ください。
- ◆ 当院では、早期の回復・退院・社会復帰を目指しています。病気やケガの具合によって適切に、病院間の連携や介護連携を行います。
- ◆ 退院日が決定しましたら、退院前日に概算経費をお渡しします。
- ◆ 日曜日・祝日でも退院できますが、支払い方法については事務へご相談ください。

10 高額療養費制度・オンライン資格確認システムでの情報取得について

高額療養費制度とは、医療機関に支払った額が、ひと月（月の初めから終わりまで）で上限額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。下記のいずれかの手続きによって、医療費の負担が自己負担限度額までとなります。

◆ ① オンライン資格確認システムでの情報取得に同意いただいた場合

手続きなしで、病院窓口でのお支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

◆ ② 事前に手続きする場合（「限度額適用認定証」を利用する場合）

事前に加入している保険者から限度額適用認定証の交付を受けることで、病院窓口でのお支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

◆ ③ 事後に手続きをする場合（払い戻しを受ける場合）

加入している保険者へ直接申請を行います。払い戻しには3ヶ月程度かかります。過去2年までは遡って申請することができます。

注意

- ・オンライン資格確認システムでの情報取得が一部対象外の保険があります。
- ・保険外負担分（個室料など）や入院時の食事負担額等は対象外となります。
- ・保険医療機関（入院・外来別）、保険薬局等はそれぞれでの取り扱いとなります。
- ・1つの医療機関での窓口負担では上限額を超えない場合でも、同じ月に複数の医療機関受診がある場合や、同一の医療保険に加入する家族の受診について、申請を行うことで自己負担額を合算することができます。その合算額が一定額を超えた場合は、超えた分について高額療養費として支給されます。
- ・限度額適用認定証の適用は、申請された月からとなるため、遡って適用されません。
- ・外来でも限度額適用認定証を使用することができます。

限度額適用認定証の申請先

お持ちの保険の種類	申請先
健康保険組合・全国健康保険協会・共済組合・国民健康保険組合	ご加入の保険者へ
国民健康保険	お住いの市区町村担当窓口へ
後期高齢者医療制度	各都道府県の後期高齢者医療広域連合、又はお住いの市区町村担当窓口へ

自己負担限度額の一覧

協会けんぽ、各種保険窓口でお尋ねください。